

平成 27 年 5 月 17 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時 バーベキュー&ミニバザー・オープンミサ

司 会 : 小木秀夫兄
奏 楽 : 小島明美姉
おいのり : 加藤由美子姉
さんび : 新聖歌 209 「慈しみ深き」 1. 2 節
「あなたは愛されるため F」

十 戒
聖書箇所 : ルカによる福音書 19 章 1 ~ 10 節 (P.121)
(朗読: 大神 雄兄)

音 楽 : SCC ユースバンド 「どんな時でも私は」

メッセージ: 「天と地ですれ違い! ?」 菅原 岳牧師

賛美と献金 : 聖歌 656 「感謝します」

頌 栄 : ハレルヤ・アーメン (新聖歌 233 のまま)

祝 禱 :
報 告 :

【瀬戸ニュース】

- ◇ 今日「バーベキュー&ミニバザー・オープンミサ」です。
大人 500 円、小学生から高校生までは 300 円、
未就学児 0 円。花水木の皆さんのミニバザーもなされます。
共に楽しみましょう!
- ◇ 本日からネパールのための援助献金をいたします。
皆様のご協力をお願いいたします。
- ◇ 6月7日(日)平野裕子さんをお迎えしてヴァイオリンコンサート(音楽ミサ)
が持たれます。お祈り下さい。
- ◇ 川口紗奈江さんをお迎えしての音楽ミサは7月5日にもたれます。
お祈りください。
- ◇ 「祈りの課題」用紙をご記入の上
受け付け脇のポストにご提出下さい。牧師がお祈りいたします。
- ◇ 祈禱会 木曜 10 時半、土曜掃除 10 時半 祈禱会 11 時 15 分
- ◇ 祝大 A コース ヨハネ 3 章~6 章 B コース 列王記上 19 章~列王記下 17 章

◇ 次聖日礼拝奉仕者 [平成 27 年 5 月 24 日] [聖餐式・ペンテコステ礼拝]
[司会: 平松章治兄、いのり: 下岡晶子姉、聖書朗読: 加藤由美子姉]
[ピアノ: 片岡立子姉、リード: 大神 雄兄]
[アシスト: 武藤詩奈姉、大神美乃姉]
[献金: 持田樹理姉] [受付: 岡前富美代姉]
◇ PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇ 週報編集: 片岡洋一兄
◇ ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇ 日曜学校: 菅原 岳牧師



「あなたがたは間もなく聖霊によって、 バプテスマを授けられるであろう」 使徒 1:5

先週は皆さんに送りだして頂いて日曜日の夕方、東京カルバリーチャペルに行っておりました。 Hilton ホテルの「大和の間」という、とっても美しいお部屋に大勢の方が集まっておられました。

礼拝後、大川先生より「聖霊のバプテスマ(満たし)を求める人は菅原先生のところに集まるように」というアナウンスがなされて、20人程の方々が来られました。お祈りをさせて頂くと、聖霊様に満たされ(すでに満たされておられる方もおられましたが)、ほとんどの方が御霊の賜物を頂いて帰られました。

イエス様は「あなたがたは…授けられる…」と言われました。教会という共同体に聖霊様は臨まれ賜物を授けて下さいます。

先日の水曜日、大和では坂本陽明神父様をお迎えして、伝道者の学びの時を持ちました。その学びの中でミサとは①感謝をささげ(イエス様の贖いの恵みを受け)②自分をささげる③共同体として(教会全体のためにとりなし祈る)と教えて頂きました。

5月15日で沖縄の本土復帰から43年ですが、13日の天声人語にこうありました。「『小指の痛みは全身の痛み』と訴える沖縄の声は届いてきただろうか。…基地を押しつけてきたのは米軍か、日本政府か、それとも私達なのか。考えたいときだ。」何も良い知恵はありませんが、せめて共同体としてその痛みを真剣に受け止めなければいけないと思います。

そのような中、不穏な閣議決定がなされました。戦争は絶対反対です。

来週はペンテコステ。共同体として日本のために、世界の国々のために祈る一週間としていきたい、そのように思われます。

瀬戸カルバリーチャペル 担任牧師 菅原 岳

イエスは、その場所にいられたとき、上を見あげていられた、
「ザアカイよ、急いで下りてきなさい。」
きょう、あなたの家に泊まることにしているから

(ルカ 十九章五節)